

# ユニセフ 子ども ネット ニュース

2003 冬 No.7 アフリカ特集号

発行者 ユニセフ子どもネット事務局 財団法人 日本ユニセフ協会 広報室 〒108-8607 東京都港区高輪4-6-12 ユニセフハウス  
 電話: 03-5789-2016 ファックス: 03-5789-2036 電子メール: jcuinfo@unicef.or.jp

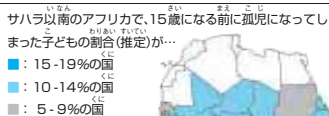
## ユニセフ TOPICS

### エイズ孤児についてのレポート発表

11月26日、ユニセフは、HIV/エイズによって親を失い孤児になった子どもたちについてまとめたレポートを発表しました。これによると、サハラ以南のアフリカの国々で、HIV/エイズのために片方の親が両親をなくした子どもは1990年には、100



万人よりも少なかったのですが、2001年の末には、1,100万人にまで増えました。エイズ孤児の10人のうち8人はサハラ砂漠より南のアフリカで暮らす子どもたちです。子どもたちは、親の病気の苦しみや亡くなるの姿を見てショックを受けているだけでなく、他の子どもたちよりも貧しい生活をしいられます。栄養も十分ではなく、保健のサービスも受け



られないので、健康状態が悪く、他の子どもより学校に行けない割合がずっと高くなっています。エイズ孤児の数は、2010年までに2,000万人にまで増えると予想されていて、レポートは、最悪の状態はこれから来ると警告しています。一刻でも早く孤児を守るために、家族や親せきの輪を広げ、コミュニティも一緒に子どもたちを育てていける力を強めなければなりません。そして、孤児たちが保健や教育のサービスを受け、差別を受けなくすむようにしなければなりません。レポートは、こうした子どもの権利を守るために、国が最終的な責任を持たなければならないとうたって

ています。子ども10人に2人近くが孤児の国もあるんだ...



### 各地で予防接種が成功

ポリオやはしかの予防接種が各地で成功しています。ギニアでは、11月に生後6ヶ月から14歳の子ども350万人に、はしかの予防接種がおこなわれました。また、10月には、ポリオの予防接種も大々的におこなわれました。ナイジェリアでは1,500万人、エチオピアでは210万人、スリランカ北部では50万人以上の子どもにポリオワクチンが与えられ、ベニンやブルキナファソ、ニジェール、トーゴでもすべての子ども



©UNICEF/Uganda/Dyer

を対象にポリオの予防接種がおこなわれました。また、ウガンダでは、ユニセフやWHO(世界保健機関)などが、10月14~21日に、はしかの予防接種をおこなうために戦争をいったん停めるよう求めました。

### 戦争の中の子どもたちについて 国連がレポートを発表

国連は、戦争の中の子どもたちについて新しいレポートを発表しました。レポートは、いまだに世界中で、戦争のために子どもたちが殺され、孤児になり、障害を負い、誘拐され、教育や保健のチャンスがうばわれ、心に深い傷を受け、家から追われ、難民や避難民になり、薬物をふるわれ、兵士にさせられ、病気や栄養不良になっているとつたえました。



ソマリアの子どもたち ©UNICEF/Somalia-12/Pirozzi

最近では、子どもたちの誘拐が増えています。誘拐された子どもは、働かされたり、兵士にさせられたりしています。レポートは、子どもの兵士の解放がはじまっている一方で、アフガニスタン、ブルンジ、コートジボワール、コンゴ民主共和国、リベリア、ソマリア、コロンビア、ミャンマー、ネパール、北アイルランド、フィリピン、スリランカ、スーダン、ウガンダで、子どもを兵士として使っている勢力があることを指摘し、リストとしてその勢力の名前まで発表しました。

5400人以上のパレスチナ人の子どもと100人のイスラエル人の子どもが亡くなりました。戦争の起きている地域のダイヤモンドや金の鉱山で、ひどい仕事をさせられている子どもたちもいます。アンゴラやシエラレオネ、リベリアなどでこうして子どもたちが生み出す資源は、戦争を続けたり、銃や武器を売り買いたるための資金源になっています。

「今までいっばんすごいことだよ！父さんと畑仕事をするのも好きだけど、仕事の前に、毎日学校に来るのがうれしくて」ザカリアスくんの声は、はずんでいます。「兄さんは、銃のうちあいで殺されたんだ。だからぼくはもっとはたらかないといけない…。でも、今はこの村からいなくてすむし、学校にも行けるよ。すごいよ」

### STORY みんながザカリアスくんのように……

長い戦争が終わったアンゴラでは、ユニセフや政府が呼びかけたバックトゥースクール(学校にもどろう)キャンペーンで、たくさん子どもたちが学校にもどってきました。14歳のザカリアスくんもそのひとりです。感情ゆたかな、笑顔のすてきな少年です。ザカリアスくんも、ほかの多くの子どもと同じで、家族といっしょに戦争からいげまどっている間、一度も学校に通ったことはありませんでした。

ザカリアスくんは14歳ですが小学校1年生の勉強からはじめています。そして、教室も子どもたちが多すぎて、すづめです。



©UNICEF/Angola/James Elder

「でも、ぼくはうれいんだ。はたらくのも大事だけど、それだけじゃだめだと思う。ぼくは、いろいろおぼえるのが得意なんだ。学校から帰って途中で、習ったことを復習しているんだ」

ようやく学校にもどれたザカリアスくん。でも、まだ世界には、戦争のために学校にもどれない子どもたちがいます…。



## もくじ

- ⇒ ユニセフ TOPICS ..... 1
- ⇒ ユニセフ・アフリカ・ミーティング「今、アフリカで起きていること」報告 ～ニュースからは見えないアフリカを感じた日～ ..... 2-3
- ⇒ 写真で見る世界の子どもたちのようす～アフリカの子どもたち ユニセフ紙上演展 ..... 4-5
- ⇒ ユニセフ子どもネットメーリングリスト ユニセフ現地スタッフ 兼光さんにインタビュー！ ..... 6-7
- ⇒ REPORT&INFORMATION (報告とお知らせ) ..... 8